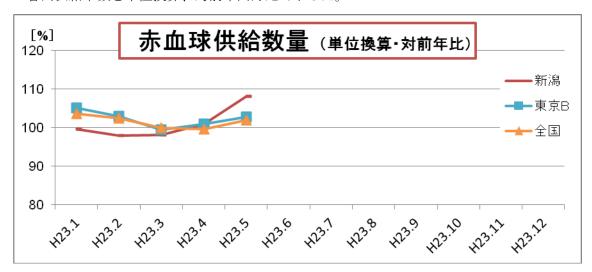
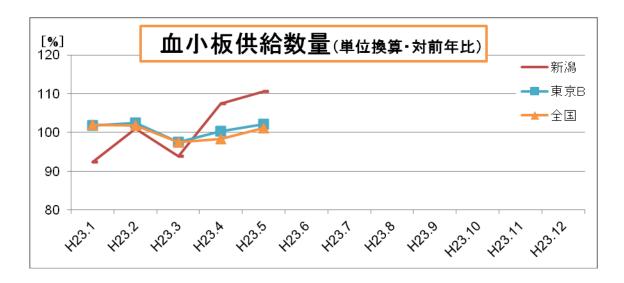
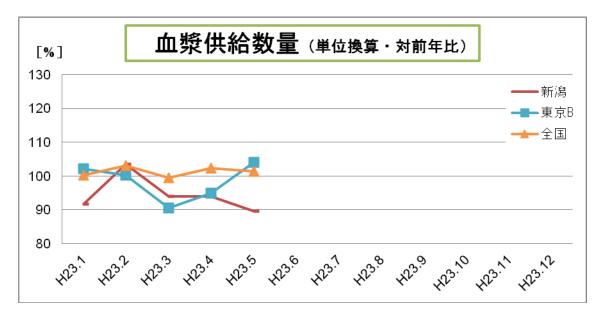
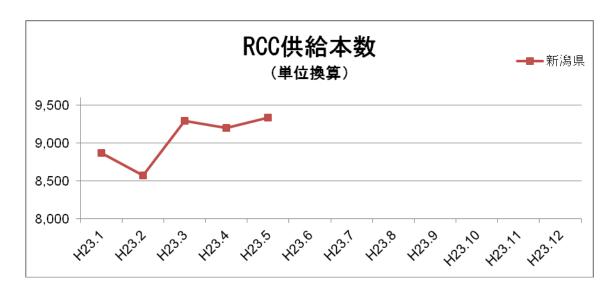
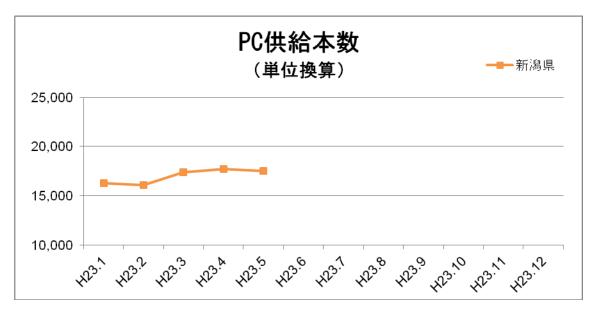
- *日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。
- *管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。

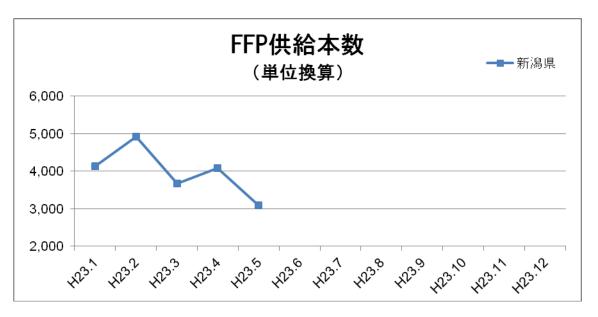












H23 年 5 月 血液製剤使用状況集計結果

対象: 新潟県内の輸血を行う主要な医療機関82施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により6つの規模別に分類して集計

施設規模(-	-般病床数による	施設数	病床数
Α	500床以上	6	3,562
В	400~499床	6	2,557
С	300~399床	6	1,919
D	200~299床	10	2,596
Е	100~199床	22	3,495
F	0~99床	31	1,632
計		81	15,761

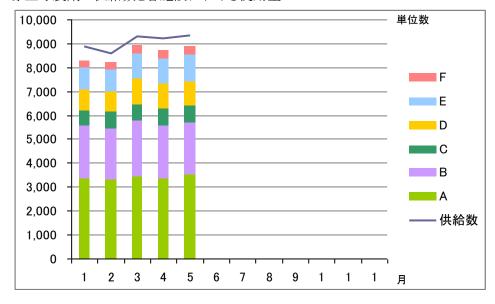
赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

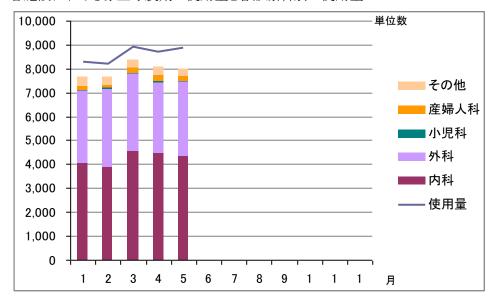
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	全体の使用量 -							
規模別	(単位)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)
Α	3,496	1,334	1,045	44	152	204	2,779	79.5
В	2,184	1,216	934	0	22	12	2,184	100.0
С	740	424	279	0	0	37	740	100.0
D	982	509	407	0	12	54	982	100.0
Ε	1,116	695	273	0	12	16	996	89.2
F	334	193	127	0	0	4	324	97.0
計	8,852	4,371	3,065	44	198	327	8,005	90.4

赤血球製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における赤血球製剤の使用量と各診療科別の使用量



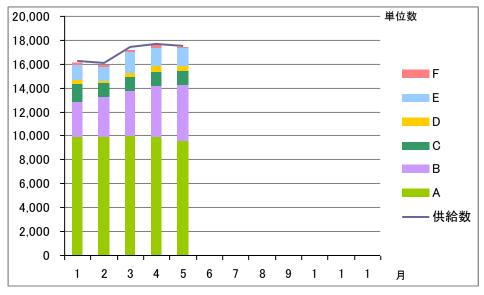
血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

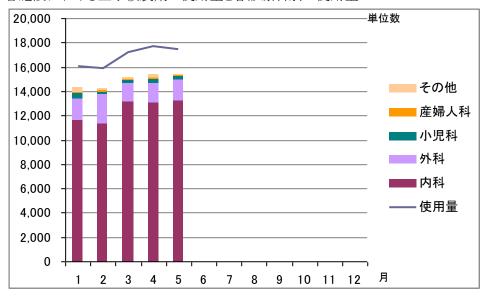
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	全体の使用量 🗕							
規模別	(単位)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)
Α	9,520	6,230	980	275	60	80	7,625	80.1
В	4,665	4,080	585	0	0	0	4,665	100.0
С	1,240	1,220	0	0	0	20	1,240	100.0
D	430	325	105	0	0	0	430	100.0
Ε	1,470	1,320	45	0	0	0	1,365	92.9
F	90	35	55	0	0	0	90	100.0
計	17,415	13,210	1,770	275	60	100	15,415	88.5

血小板製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血小板製剤の使用量と各診療科別の使用量



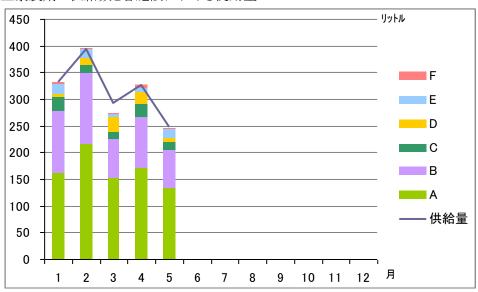
血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

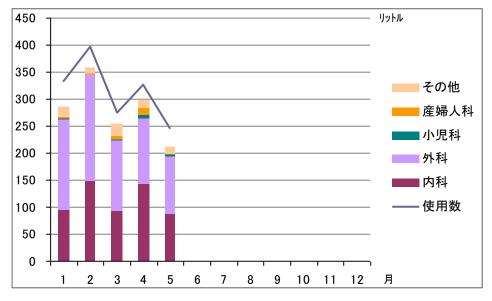
*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

151451	全体の使用量 🗕							
規模別	(リットル)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に 対する割合(%)
Α	133.2	49.5	43.1	5.1	1.7	10.3	109.6	82.3
В	71.3	19.1	51.9	0.0	0.0	0.2	71.3	100.0
С	15.4	11.5	3.8	0.0	0.0	0.0	15.4	100.0
D	6.7	2.8	2.6	0.0	0.0	1.2	6.7	100.0
Ε	17.4	2.0	4.1	0.0	0.0	0.0	6.1	35.2
F	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
計	245.2	86.3	105.6	5.1	1.7	11.7	210.3	85.8

血漿製剤の供給数と各施設における使用量



各施設における血漿製剤の使用量と各診療科別の使用量



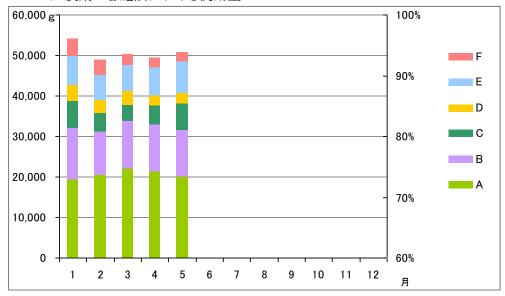
アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- * 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- * 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示

1=1#=1	全体の使用量 -	診療科別						
規模別	(グラム数)	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	全体の使用量に対する割合(%)
Α	19,961.5	4,082.5	5,050.0	51.5	275.0	37.5	9,496.5	47.6
В	11,550.0	5,200.0	3,525.0	25.0	37.5	25.0	8,812.5	76.3
С	6,441.5	4,384.5	1,832.0	0.0	225.0	0.0	6,441.5	100.0
D	2,766.2	1,123.7	505.0	25.0	50.0	0.0	1,703.7	61.6
Ε	7,646.5	2,835.0	563.0	62.5	0.0	0.0	3,460.5	45.3
F	2,358.0	992.5	428.0	0.0	0.0	0.0	1,420.5	60.2
計	50,723.7	18,618.2	11,903.0	164.0	587.5	62.5	31,335.2	61.8

アルブミン製剤の各施設における使用量

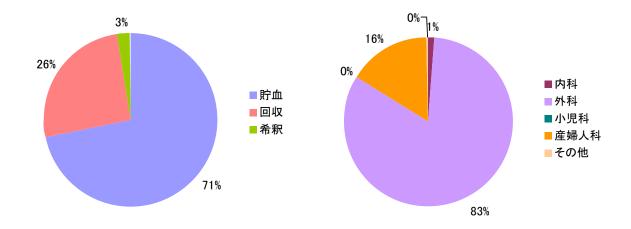


自己血 自己血の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

	É	己血使用	量(リットル	,)		診療科別					
規模別「	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	に対する割合
A	24.2	9.2	1.6	35.0	0.6	25.2	0.0	8.4	0.0	34.2	97.7
В	7.5	5.8	0.4	13.7	0.4	11.8	0.0	1.5	0.0	13.7	100.0
С	3.2	0.0	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	0.0	3.2	100.0
D	10.0	4.6	0.0	14.6	0.0	12.8	0.0	1.2	0.2	14.2	97.3
Ε	9.2	0.0	0.0	9.2	0.0	7.6	0.0	8.0	0.0	8.4	91.3
F	8.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	8.0	100.0
計	54.9	19.7	2.0	76.6	1.0	61.5	0.0	11.9	0.2	74.6	97.4

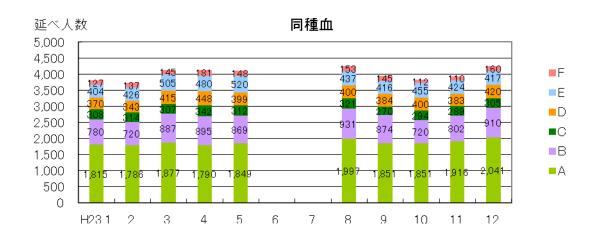
自己血輸血の種類と診療科別の割合



輸血実施患者数(延べ人数)

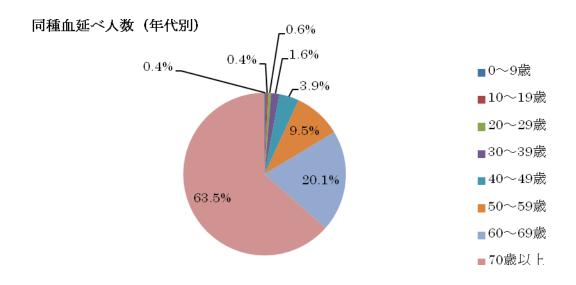
5月	Α	В	С	D	E	F	Total
同種血	1,849	869	312	399	520	148	4,097
1床あたり	0.52	0.34	0.16	0.15	0.14	0.10	0.26
自己血	58	18	9	34	15	1	135
アルブミン	752	604	276	93	203	99	2,027

※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱い。



男女別年代別の同種血延べ人数 (データ提出施設分のみ)

5月	0~9歳	10~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	Total
男	7	2	3	21	66	158	396	826	1,479
女	2	7	12	20	34	84	114	786	1,059
計	9	9	15	41	100	242	510	1,612	2,538



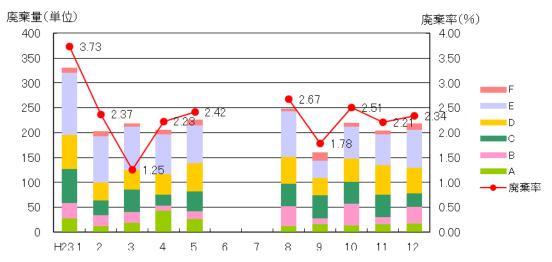
血液製剤及び自己血の廃棄

廃棄量

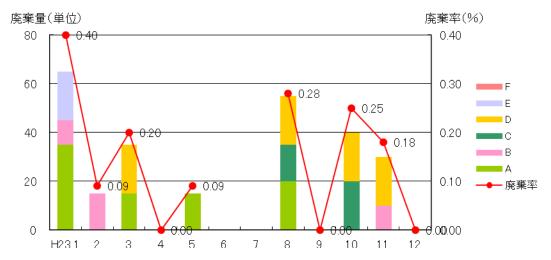
5月	Α	В	С	D	Е	F	Total
赤血球製剤(単位)	26	16	40	56	76	12	226
血小板製剤(単位)	15	0	0	0	0	0	15
血漿製剤(単位)	9.0	42.0	18.0	9.0	12.0	0.0	90.0
自己血(リットル)	2.7	0.8	1.2	0.0	0.4	0.0	5.1

[※] 血漿製剤の単位換算は、FFP-LR-1 は 1.5、FFP-LR-2 は 3、FFP-LR-Ap は 5 を本数に乗じたもの。

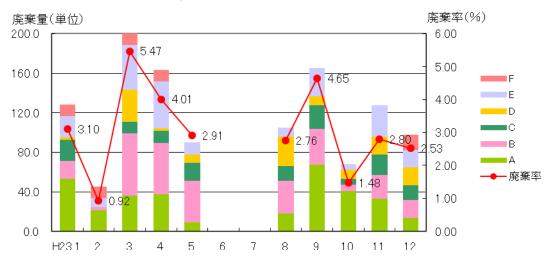
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



すべての血液製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量

